

【】中学社会公民：裁判所・三審制・司法権の独立 [FdText：中学・塾用ワープロデータ教材]

[要点]

- (1) 裁判所には、全国に1つ置かれる最高裁判所と、高等裁判所(全国 8つの主要都市に設置)・地方裁判所(各都道府県に 1つずつ)・家庭裁判所(家庭内の争いや未成年者の事件)・簡易裁判所(軽微な事件をあつかう)の4つの下級裁判所がある。最高裁判所長官は内閣が指名し、天皇が任命する。最高裁判所のその他の裁判官は内閣が任命する。
- (2) 裁判を慎重に行うために三審制が取られている。第一審の判決に不服があれば、第二審の上級裁判所へ控訴することができる。さらに第二審の判決に不服のときは第三審へ上告を行うことができる。法律や行政処分が憲法に適合するかないかを決定する権限を違憲審査権という。とくに最高裁判所は最終判断を下すので、憲法の番人と呼ばれている。
- (3) 公正な裁判を行うためには、裁判所が国会や内閣など他の権力から干渉を受けないことが必要である。これを司法権の独立という。憲法72条は「すべて裁判官はその良心に従ひ独立してその職権を行なひ、この憲法および法律にのみ拘束される。」と定めている。裁判官は心身の故障、あるいは公の弾劾によらなければ、やめさせられることはない。

[A問題：要点確認]

- (1) 裁判所には、全国に1つ置かれる()裁判所と、()裁判所(全国 8つの主要都市に設置)・()裁判所(各都道府県に 1つずつ)・()裁判所(家庭内の争いや未成年者の事件)・()裁判所(軽微な事件をあつかう)の4つの()裁判所がある。最高裁判所長官は()が指名し、()が任命する。最高裁判所のその他の裁判官は()が任命する。
- (2) 裁判を慎重に行うために()制が取られている。第一審の判決に不服があれば、第二審の上級裁判所へ()することができる。さらに第二審の判決に不服のときは第三審へ()を行うことができる。法律や行政処分が憲法に適合するかないかを決定する権限を()権という。とくに最高裁判所は最終判断を下すので、()と呼ばれている。
- (3) 公正な裁判を行うためには、裁判所が国会や内閣など他の権力から干渉を受けないことが必要である。これを()という。憲法72条は「すべて裁判官はその()に従ひ独立してその職権を行なひ、この()および()にのみ拘束される。」と定めている。裁判官は心身の故障、あるいは公の()によらなければ、やめさせられることはない。

[B問題]

- (1) 裁判所を2つに分けると最高裁判所と何に分類できるか。
- (2) 全国に8か所あって主に第二審の裁判にあたる裁判所は何か。
- (3) 各都道府県に1つずつ設けられている裁判所は何か。
- (4) 90万円以下の民事事件と罰金刑以下の刑事事件を扱う第一審の裁判所は何か。
- (5) 家庭内の争いや未成年者についての事件を扱う第一審の裁判所は何か。

[解答]

- (1) 下級裁判所 (2) 高等裁判所 (3) 地方裁判所 (4) 簡易裁判所 (5) 家庭裁判所

[C問題]

- (1) 権利がおかされた場合にそれを回復したり、罪を犯した者を処罰する働きを何というか。
- (2) 「すべて司法権は、(A)裁判所及び法律の定めるところにより設置する(B)裁判所に属する。」(76条)
- (3) 「憲法の番人」と呼ばれ裁判所は何か。
- (4) 下級裁判所を4つあげよ。

[解答]

- (1) 司法 (2)A 最高 B 下級 (3) 最高裁判所 (4) 高等裁判所, 地方裁判所, 家庭裁判所, 簡易裁判所

[C問題]

次のア～ウで裁判となった場合、どの裁判所で第一審の裁判が始まるか裁判所名を答えよ。

ア 17歳の高校生3人が、55歳のホームレスの男性を登呂公園で襲い、重傷を負わせたとして警察に逮捕された。

イ 元恋人に80万円を貸したが、借りた覚えはないと言って返してくれない。

ウ 17歳の少年が襲われ、全治一ヶ月の重傷を負った。容疑者として55歳のホームレスの男性二人が逮捕された。登呂公園の襲撃事件の報復と見られる。

[解答]

ア 家庭裁判所 イ 簡易裁判所 ウ 地方裁判所

[C問題]

- (1) 最高裁判所の長官の選任はどうするか。
- (2) 最高裁判所のその他の裁判官の選任はどうするか。
- (3) 下級裁判所の裁判官の選任はどうするか。

[解答]

- (1) 内閣が指名して天皇が任命 (2) 内閣が任命 (3) 最高裁判所の名簿による指名で内閣が任命

[C問題]

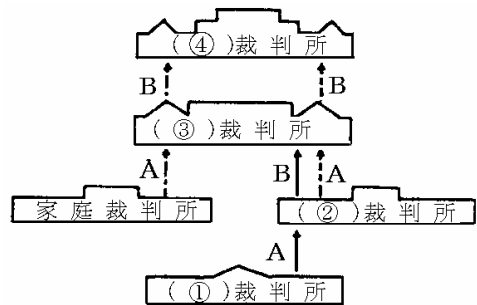
- (1) 「裁判所は、憲法を守る上で重要な働きをしていることから「憲法の^{ぼんにん}番人」と呼ばれている。」
(正誤問題)
- (2) 「^{けいび}軽微な事件を取り扱う第一審の裁判所は家庭裁判所である。」(正誤問題)
- (3) 「最高裁判所長官は^{ないかく}内閣が任命する。」(正誤問題)
- (4) 「最高裁判所のその他の裁判官は^{ないかく}内閣が任命する。」
- (5) 「^{かきかく}下級裁判所の裁判官は最高裁判所の長官が任命する。」

[解答]

- (1) × : 裁判所 ^{さいとうさいばんしょ}最高裁判所 (2) × : 家庭裁判所 ^{かんけい}簡易裁判所 (3) × : 内閣が任命する 内閣が指名し、天皇が任命する (4) (5) × : 最高裁判所の長官が任命する ^{めいぼ}最高裁判所の名簿による指名で^{ないかく}内閣が任命する

[B問題]

- (1) 資料中の ~ にあてはまる裁判所名を書け。
- (2) 図のAのように、第一審の判決に不服で、第二審を求めて訴えることを何というか。
- (3) 図のBのように、第二審の判決に不服で、第三審を求めて訴えることを何というか。
- (4) 裁判の判決に不服の場合、(2)、(3)のように、3段階まで裁判を求めることができる。このことを何というか。
- (5) (4)のような制度がとられている理由を書け。



[解答]

- (1) 簡易 地方 高等 最高 (2) ^{こうそ}控訴 (3) ^{じょうこく}上告 (4) ^{さんしんせい}三審制
- (5) 裁判を慎重^{しんちよう}に行うことにより、裁判の間違いを防ぎ、国民の権利を守る。

[C問題]

地方裁判所で第一審が行われた裁判で、原告または被告が控訴した場合の第二審は(A)裁判所で行われる。さらに、上告が行われた場合、第三審は(B)裁判所で行われる。簡易裁判所で第一審が行われた民事裁判で、原告または被告が控訴した場合の第二審は(A)裁判所で行われる。さらに、上告が行われた場合、第三審は(B)裁判所で行われる。家庭裁判所で第一審が行われた民事裁判で、原告または被告が控訴した場合の第二審は(A)裁判所で行われる。さらに、上告が行われた場合、第三審は(B)裁判所で行われる。刑事裁判で、有罪が確定したあと、新たな証拠が出て、判決のもとになった事実認定に疑いが生じたとき、裁判をやり直すことがあるが、これを何というか。

[解答]

- (1) A 高等 B 最高 (2) A 地方 B 高等 (3) A 高等 B 最高 (4) 再審

[B問題]

憲法に違反するかどうかを判断する裁判所の権限は何か。最高裁判所は 憲法を守る上で重要な働きをしている。このことから 最高裁判所は何と呼ばれるか。最高裁判所が(2)のように呼ばれる理由は何か、簡潔に書け。

[解答]

- (1) 違憲審査権 (2) 憲法の審人 (3) 最高裁判所は、法律などが合憲か違憲か判断する最終的な決定権をもっているため。

[B問題]

公正な裁判を行うためには、裁判所が国会や内閣など他の権力から圧力や干渉を受けないことが必要である。これを何というか。

すべて裁判官はその(A)にしたがい(B)してその職権を行い、この(C)及び(D)にのみ拘束される。

裁判官としての適不適を判断するために国会におかれる裁判所は何か。

最高裁判所の裁判官を対象にして10年に1回行なわれる罷免かいなかを判断するための投票は何か。

[解答]

- (1) 司法権の独立 (2) A 良心 B 独立 C 憲法 D 法律 (3) 弾劾裁判所 (4) 国民審査

[C問題]

「司法権の独立」について、「国会」「内閣」「公正」三つの語句を使って説明せよ。

裁判にあたる裁判官は、どのような態度で職務にあたらなければならないか。

裁判官の独立を守るために、裁判官の身分は保障されている。すなわち、心身の(A)、あるいは公の(B)によるものでなければ、やめさせられることはない。ただし、最高裁判所の裁判官

だけは、適任かどうかについての(C)を受けなければならない。

裁判官が罷免されるのは、公の弾劾の他、裁判により、職務をとることができないと決定された場合であるが、職務をとることができない理由を答えよ。

[解答]

(1) 国会や内閣から独立して、公正な裁判を行うこと。 (2) 良心に従い、独立して職務にあたらなければならない。 (3) A 故障 B 弾劾 C 国民審査 (4) 心身の故障

[C問題]

「最高裁判所の裁判官を対象にして10年に1回、罷免かいなかを判断するための国民投票が行われる。」(正誤問題)

「すべての裁判官は国民審査を受けることになっている。」(正誤問題)

「国民審査は、前回の国民審査から10年をすぎると衆議院の総選挙の際に行われる。」(正誤問題)

「裁判官は、内閣の決定によってやめさせられることがある。」(正誤問題)

「裁判官は、心身の故障によってやめさせられることはない。」(正誤問題)

[解答]

(1) × : 国民投票 国民審査 (2) × : すべての最高裁判所の (3) (4) × : ある ない (5) × : ない ある

[印刷 / 他のPDFファイルについて]

このファイルは、FdText社会(6,200円)をPDF形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版のFdText社会はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText社会の全PDFファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各PDFファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっているWindowsにインストールすれば、FdData中間期末・FdData入試の全PDFファイルを閲覧することができます。このPDFファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていくだけでも一定の学習効果が期待できます。

[FdData無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>